

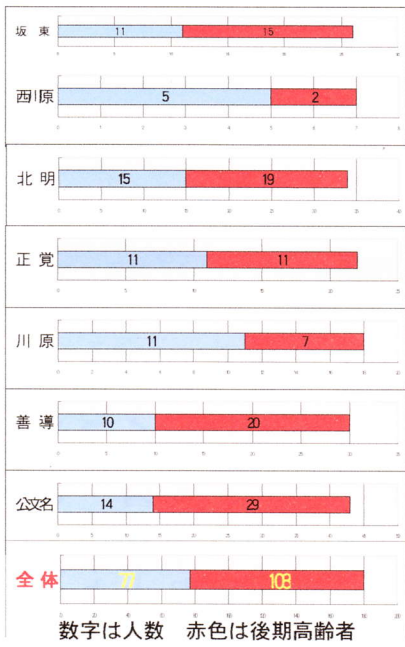


# 「後期高齢」を「長寿」に？

「光寿二月号」で内容と問題点を掲載した「後期高齢者医療制度」が、先月一日からいよいよスタートしました。

以前から、「年齢で区別するのは納得できない」「早く死ねといわんばかりだ」などの批判が出ていたこの制度、もつともらしいねらいはともかくとして、嵩む医療費を抑えるために高齢者を切り離して独立採算の仕組みを作ったことと自体、いわば年寄りいじめと受け止められても仕方がない制度です。平成十八年小泉政権のもと

で、自民公明の強行採決によって成立、それから二年もの準備期間があったにもかかわらず、広報不足やネーミングの悪さで、この四月実施早々から早くも不満続出、民主など野党が廃止法案を提出するという混乱ぶりです。福田総理のツルの一声で「後期高齢」を「長寿」にすることにりましたが、中身はそのまま看板だけ掛け替えて納得しろと言うのも、いかにも年寄りを愚弄した話です。



季節のうた  
お手植えの杉の森にも風薫る

林 香月子

## 長寿率は公文名が最高

ところで光寿会会員百八十人中いわゆる後期高齢者は百三人、参考まで常会別の後期高齢者率を表にしてみました。公文名と善導が七割弱で高く西川原、川原が三割程度と低くなっています。

## 「敬老」社会から「軽老」社会へ

かつては「敬老」のころ篤い日本でしたのに、このところ敬老ならぬ「軽老」の時代となり、素直に長寿という言葉が喜ばなくなつたのは実に悲しむべきことです。

この制度の保険料は、被保険者の年金から天引きされます。すでに先月十五日に支給された年金から天引きが始まつた方もあるのではないのでしょうか。榊添厚生労働大臣は「年金の手取り金額が減つて初めて、制度施行に気が付く人もいると思う。制度への理解を深めてもらえよう、周知に力を入れていきたい」と言っています。周知に力を入れていきないうわすかな年金から、取るものだけはしっかりと天引きしますというのでは、口先だけでいくら長寿の皆さんなどと持ち上げられても到底納得できないのではないのでしょうか。

## 会員総数四百六十九名

### 般老連・高齢者学級総会開く

平成二十年度の般若老人クラブ連合会（林成憲会長）の総会が四月十日、般若農村改善センターで開かれ、予算・決算・役員などが承認されました。各单位老人クラブ会長など主な役員は次の通りです。

- 安川親寿会長 坂井清司 頼成光寿会長 林 成憲
- 徳万徳寿会長 根田信一 福山福寿会長 福澤成共
- 三徳長寿会長 森 伝悦
- 高齢者学級長 根田信一 般老連幹事 八田了一

## 砺波市老人クラブ連合会総会開催

### 砺波市文化会館大ホールにて

第四回の市老連総会が、平成二十年四月十六日砺波市文化会館大ホールにおいて開催されました。会費納入会員数は一万四百九十四人、単位老人クラブ数は九十五、予算規模は約千百万円余り（十九年度実績）となつております。収入のうち約六十五パーセントに当たる七百三十万円が市の補助金でまかなわれており、自主財源とも言ふべき会員の会費収入はわずか六パーセント足らずの六十三万円にとどまっています。財政的には行政主導型の運営になっています。

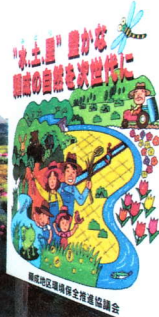
- 会長 柴田豊明 鷹栖
- 副会長 宮田三郎平 梅檀野 梶谷公美 出町
- 雄川文夫 東山美 澤越泰子 出町

## いかるぎ 鶴木

このところ市販の洗剤などを混合して発生させた硫化水素ガスによる自殺が、各地で続発しています。

高知県では中学三年の女子生徒がこの方法で自殺、漏出したガスで家族や近隣の約九十人が病院で手当てを受けたほか、七十五人が体育館に避難して一夜を過ごす騒ぎとなりました。古くは明治三十六年五月二十日、藤村操という第一高等小学校生（今の東大）が「悠々たる哉天壤、遼々たる哉古今」という書き出しの有名な遺書を残して華嚴の滝に投身自殺し、その後の半年間に十数人が後を追うようにこの滝に身を投げたのをはじめ、昭和八年一月九日には、当時二十三歳の女学生、真許三枝子が三原山に投身自殺をしたことが発端で、その後いわゆる三原山投身自殺ブームが起きているなど、この種の事件は連鎖的、模倣的、流行的に続発しがちです。警察庁の発表によれば昨年の自殺者数は三万三千人近くになっていて、インターネットには自殺の方法を教えるサイトが溢れています。自殺仲間を募集する書き込みさえあります。今の日本、どこか異常で何か間違っています。どうすればよいのか分かりませんが、事態はとて深刻です。

昨年の六月二十四日  
に頼成地区環境保全推  
進協議会によって植栽  
された、いかるぎ館周  
辺のヒメイワダレ草が  
見事に生い付きまし  
た。六月から九月にか  
けて白い花が咲くとの  
ことでしたが、今ピン  
クの花が咲き誇ってい  
るのはどうしてかなな  
どと思ひながら眺めて  
います。



いかるぎ野  
五月二景

五月晴れのもと、地  
域の米作りを担う頼成  
営農では、昨年より三  
日早く、四月二十日か  
ら田植えが始まりました。  
八条植えの大型田  
植機二台がフル稼働し  
て、一日平均四畝のペ  
ースでコシヒカリを植  
え付けていきます。  
米価の安さが気がか  
りですが、それでも実  
りの秋が楽しみです。



4月の浮世亭は17日「お花見昼食会」と銘打って、やまぶき荘で開催されました。51人もの方々が参加され、バス二台を連ねて、だ咲き残る桜を嘆賞し、花も愛でながら会場に向かいました。昼食・入浴・血圧測定・ゲームや北條さんの「尺八談義」などで楽しいひとときを過ごし三時半頃いかるぎ館に帰着しました。



らんじよ浮世亭だより

花吹雪の下をぬけてやまぶき荘へ

次回は**5月21日（水曜日）**です

浮世亭も一昨年六月開設以来、丸二年が過ぎました。この間の思い出を大画面スライドで振り返ります。どんな場面が登場しますか。お楽しみにどうぞ（10時より）

今年の **日帰りお楽しみ会**

**5月29日（木） 9:30**

J A 庄東支店前出発下頼成経由

会費 男 6,000円 女 5,500円  
申し込みの締め切り **5月19日**

行きは国宝の瑞龍寺を拝観して「ひみのはな」へゆったりと入浴、昼食、休憩して3時出発、海鮮館で夕飯のおかずなど買って4時半ごろ帰ります。誘い合わせて多数ご参加下さるようお願いします。



日帰り専用お部屋

ひみのはな

旧国民年金保養センター「ひみ」



国宝瑞龍寺山門



新庄線の公文名地内交差点に立っている交通安全標語の看板。見えるのは作者の名前と般若防犯協会の文字だけ。肝心の標語はほとんど見えない。これでは作者にも申し訳ないのでは。



**5月行事予定**

- ★ 1日 定例役員会
- ★ 14日 改善センター奉仕作業
- ★ 22日 市老連ペタンク大会
- ★ 29日 日帰りお楽しみ会